

2023年6月12日

各位

株式会社北洋銀行

恵庭市内の脱炭素化社会の実現に向けた基本協定書の締結について

株式会社北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、恵庭市(市長 原田 裕)とGHG排出量算定・可視化クラウドサービスを提供する株式会社ゼロボード(代表取締役 渡慶次 道隆、以下「ゼロボード」)と地域における脱炭素化社会の実現に向けた基本協定書を締結しました。なお、脱炭素社会実現を目的とした地方自治体との協定の締結は、道内金融機関では初の取り組みとなります。

本協定書に基づき、恵庭市内の法人のお客さまの脱炭素経営支援をさらに推進します。当行は北海道に根ざす地域金融機関として、本取り組みの輪を北海道全体に広げ、「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献してまいります。

記

1. 協定書締結の目的について

恵庭市内のお客さまの脱炭素経営を支援し、地域の脱炭素化社会の実現に貢献する。

2. 協定に基づく3社の役割について

別紙をご参照願います。

以上

【締結式の様子】



写真左より ゼロボード 渡慶次代表取締役、恵庭市 原田市長、安田頭取



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

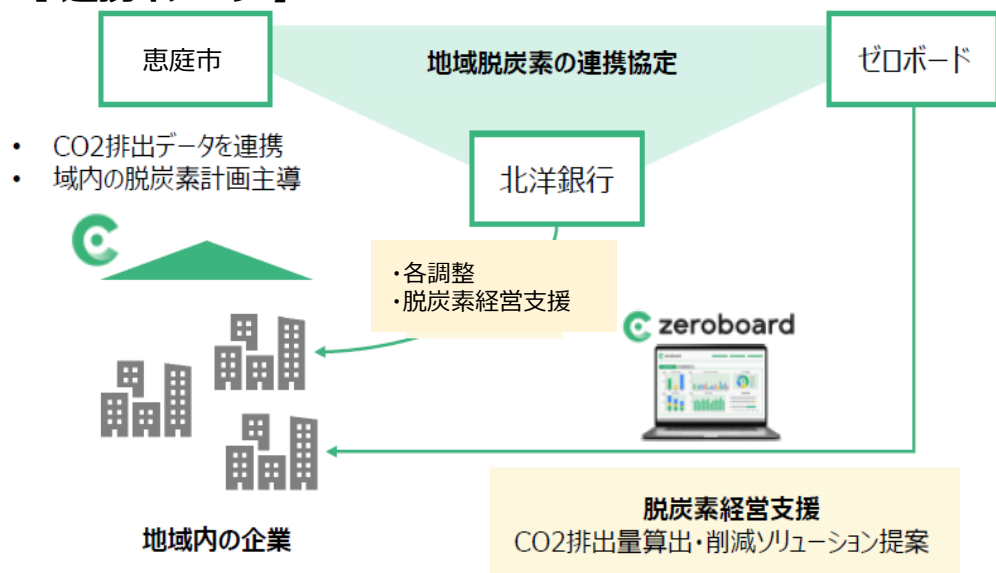
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

【本連携協定について】

【目的】

恵庭市内の脱炭素社会の実現に貢献する目的で、GHGの排出量を可視化するサービス、可視化した排出量削減ソリューション及びこれらのプラットフォームサービスを提供する事業の開発並びにその実現に向けた相互協力。

【連携イメージ】



【想定スケジュール】

Phase 1：2023年7月～2023年9月

内容～市内事業者へのzeroboard導入及び測定試行

Phase 2：2023年10月～2024年3月

内容 初年度GHG排出量の測定並びに削減計画の検討

Phase 3：2024年4月以降

内容 GHG排出量の継続測定並びに削減計画に基づく取り組みの実践

【連携における3者の役割】



恵庭市

- ◆ 本事業を活用したGHG排出量削減の取り組みの実践並びに情報発信
- ◆ 自治体内の法人等に向けたGHG排出量削減に関する普及啓発

zeroboard

- ◆ GHG排出量算定・可視化クラウドサービス「zeroboard」の開発及び改良
- ◆ zeroboardの利用方法の説明及び指導
- ◆ zeroboardに関する問合せへの対応
- ◆ データベースの管理
- ◆ 本事業の実現に向けた恵庭市への情報提供

北洋銀行

- ◆ 本事業の実現に向けた各種商品・サービスの提案
- ◆ 当事者間の円滑なコミュニケーション形成・維持に向けた調整
- ◆ 市内事業者（システム導入事業者）への脱炭素経営に係る融資提案、計画策定等の支援